

新型コロナウイルス感染症クラスター発生について

当施設内において、新型コロナウイルス感染症のクラスターが発生したことをお伝えさせていただきます。7月6日(水)に、当施設滞在中のショートステイ利用者1名から、新型コロナウイルス陽性が判明しました。その後、7日(木)にショートステイ担当の職員1名、8日(金)にショートステイ利用者2名、9日(土)にショートステイ利用者1名から陽性者が発生したため、神奈川県医療危機対策本部室クラスター対策班の指示で、特養入所者全員と滞在中のショートステイ利用者全員、職員全員のPCR検査を9日(土)に行いました。10日(日)に検査結果が判明し、陽性者は、特養入所者7名、ショートステイ利用者7名、職員3名の合計17名の発生となりました。現在、厚木保健福祉事務所および神奈川県クラスター対策班の指導のもと、感染拡大防止と感染予防対策を強化し対応を行っております。現在判明している陽性者22名のうち、医療機関に入院された方は2名、発熱や風邪症状がある方は12名、無症状の方は8名となっております。また、今回の件での濃厚接触者は累計で6名となっております。多数の陽性者を発生させてしまい、当施設に関係する皆様に多大なるご心配とご不安ご迷惑をおかけしてしまっていることをお詫び致します。

◇ 当施設の対応状況

● 施設内

- ・ 外部からの入館制限を行っております。
- ・ 面会につきましては、窓越し面会、オンライン面会ともに中止させていただいております。

● 短期入所（ショートステイ）

- ・ 現在、新規受け入れを停止させていただいております。

● デイサービス

- ・ サービス内容に制限を設け運営させていただいております。

令和4年7月11日
社会福祉法人 互惠会
特別養護老人ホーム サライ
施設長 久保田 努